

「G01 グリーンオン」別冊 G01 オプション機能説明書

はじめに

この別冊は、グリーンオンにあたらしく追加されたオプション機能（コース作成機能と海外コース表示機能）の操作法を説明します。その他の操作については、本体の取扱説明書を参照願います。

本文中の画面表示を含むイラストはイメージで、実際と異なる場合があります。

注意事項

本機能は、入力データが正常に記録されなかった場合や予測しないキー操作を行った場合、グリーンオンがフリーズすることがあります。この場合、本体をリセットしてください。電源オフの状態に戻ります（記録されたデータは残ります）。



リセットスイッチ
(ペン先などで軽く
押しこみます)

もくじ

I コース作成機能

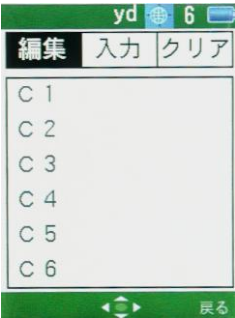

1.コースを作成する	3
1.1.機能一覧 (メニュー)	3
1.2.コースを編集する	5
1.3.目標位置を入力する	11
1.4.クリア	15
2.作成したコースをプレーする	17
2.1. コース自動サーチで選ぶ	17
2.2. コースリストから選ぶ	17
2.3. 故障ではありません	17
3.応用編	19
3.1.コース名を変更する	19
3.2.ヤーテージを入力する	22
4.SD カードフォーマット時のご注意	25


II 海外コース表示機能

I コース作成機能

1. コースを作成する

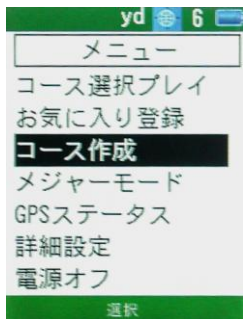
1.1. 機能一覧 (メニュー)

機 能	画 面	概 要
コース編集		コース名とヤード 情報、位置データを入 力したいハザードを設 定します。
目標位置入力		ティーグラウンド、 設定したハザード、グ リーンのセンター・フ ロント・バックエッジ について、その位置を 記録します。

機 能	画 面	概 要
クリア		<p>コース編集内容と目標位置データを一括クリアしてデフォルト値に戻します。</p>

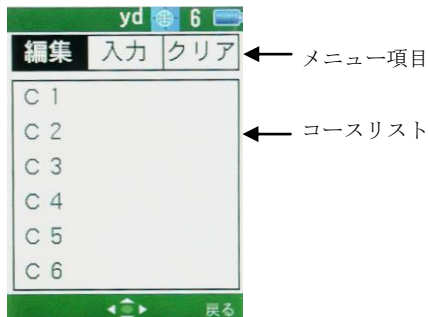
1.2.コースを編集する

起動後のメニュー画面（トップメニュー）で「コース作成」を選びます。



【コース作成メニュー】

画面上枠に3つのメニュー項目（「編集」「入力」「クリア」）、その下に6つのコースリストが表示されます。



ナビキー上下（↑↓）で「メニュー項目」と「コースリスト」を切

り替えます。左右（←→）で、それぞれの枠の中の項目を選びます。選択された項目が、黒地に白抜き文字になります。「戻る」でトップメニュー画面にもどります。

【コース編集】

注意この作業は、目標位置入力の後でもできます。コースに出る前にご自宅で準備しておく则便利です。

「編集」を選択した状態でナビキー下（↓）を押すと、コース選択画面になります。

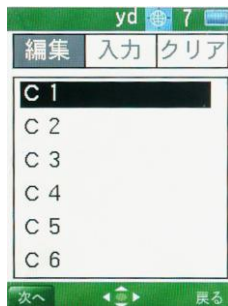
コース選択画面

全部で6コースを作ることができます。各コースのつぎの項目を編集することができます。

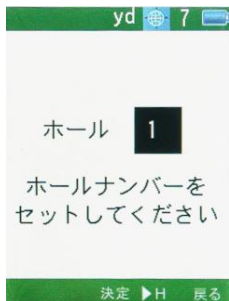
- ・コース名（デフォルトはC1～C6）
- ・ホールのヤーデージ（デフォルトはゼロ）
- ・ハザード（R1～R8の8種類を設定）

コース名とヤーデージの編集については、3章応用編で述べます。ここでは、ハザードを設定する手順を説明します。

ナビキー左右（←→）で編集したいコースを選び、「次へ」を押すとホール番号画面になります。



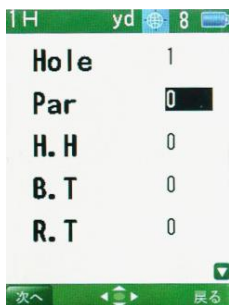
ホール番号画面



ホール番号は、ナビキー右 (→) を押すごとにカウントアップします (1 8 の次は1に戻ります)。ナビキー中央でホール番号を決定するとホール編集画面になります。

ホール編集画面

第1頁 ヤーページ



次頁案内表示

第1頁の初期画面にはつぎのデフォルト値が表示されます。

Hole ホール番号画面で設定した値

Par 0

H.H 0

B.T 0

R.T 0

このデフォルト値は応用編で述べる方法で変更できますが、このま
までもプレーできます。

ナビキー下(↓)を押すと、選択項目が下に移動し、一番下の行で
さらにナビキー下(↓)を押すと、2頁目が現れます。ナビキー上(↑)
で第1頁画面に戻ります。

ホール編集画面

第2頁 ハザード

R1	<input type="text"/>	R5	<input type="text"/>
R2	<input type="text"/>	R6	<input type="text"/>
R3	<input type="text"/>	R7	<input type="text"/>
R4	<input type="text"/>	R8	<input type="text"/>

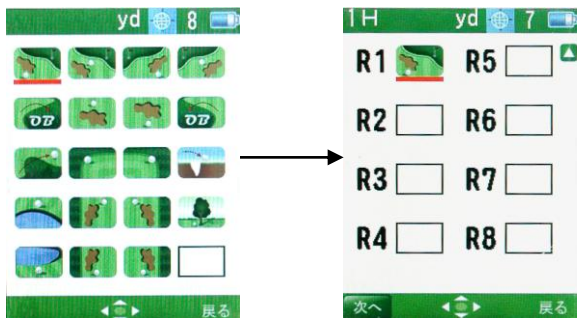
前頁案内表示

第2頁ではハザード(R1~R8)を設定します。グリーンに向かっ
て手前から順に設定し、残りは空白のままにしてください。全部で8
個まで設定できます。「戻る」でホール番号画面に戻ります。ホール
編集画面で設定した内容は保存されます。

【ハザードを設定する】

ホール編集画面第2頁で、ハザード記号(R1,R2・・・)横の赤い線はカーソル位置を示します。カーソル位置はナビキーの上下左右で移動します。ナビキー中央を押すと下左図のアイコン一覧画面に替わります。

目的のアイコンにカーソルを合わせナビキー中央を押すと、前のハザード画面でカーソルのあった位置に、選択したアイコンが入ります(下右図)。



設定したいハザードの数だけ以上の手順を繰り返します。

「次へ」を押すとつぎのホール番号になり、ハザード設定を繰り返します。「戻る」は同じホールのホール番号画面に戻ります。

すべてのホールについて編集を終えたら、「戻る」を3回押してトップメニューに戻ります。

【ハザードアイコン一覧】

アイコン	内 容	アイコン	内 容
	樹木		左ガード バンカー手前
	谷越え		左ガード バンカー後
	ウォーター ハザード手前		右ガード バンカー手前
	ウォーター ハザード後		右ガード バンカー後
	右ドッグレッグ 左エッジ		左ドッグレッグ 右エッジ
	左 OB		右 OB
	左フェアウェイ バンカー手前		右フェアウェイ バンカー手前
	左フェアウェイ バンカー後		右フェアウェイ バンカー後
	クロスバンカー 前		クロスバンカー 後
	ショートカット		空白

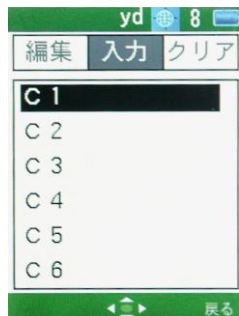
1.3.目標位置を入力する

注意 この作業は実際のコース上で実施します。

編集で設定したハザードに、その位置を入力します。コース作成メニュー画面で「入力」を選び、ナビキー下（↓）を押すと、コース選択画面になります。

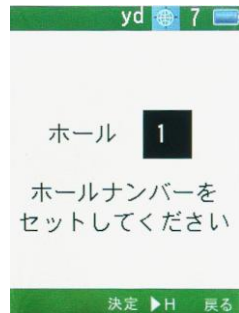
コース選択画面

入力したいコースをナビキー左右（←→）で選び、ナビキー中央を押すと、ホール番号を設定する画面になります。



ホール番号画面

ホール番号は、ナビキー（→）右を押すごとにカウントアップします（1 8の次は1に戻ります）。ナビキー中央でホール番号を決定すると目標位置入力画面になります。



目標位置入力画面

第1頁 ハザード画面

TG(ティーグラウンド)アイコンと、編集段階で設定したハザードのアイコンが表示されます。ハザード(



次頁案内表示

R1-R8)のうちアイコンが設定されていないハザードは空白です。アイコンが空白でも位置入力はできます。その場合、あとでアイコンを設定してください。ナビキー下(↓)を繰り返し押すと、第2頁が現れます。ナビキー上(↑)で第1頁に戻ります。

目標位置入力画面

第2頁 グリーン

左右グリーンのセンター、フロント、バックエッジが文字アイコンで表示されます。

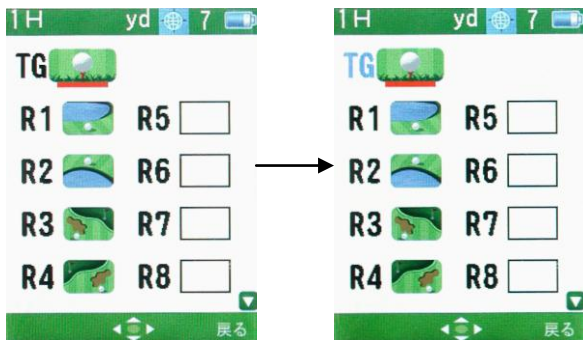


前頁案内表示

アイコン下の赤い線がカーソル位置を示し、ナビキーの上下左右で移動します。

【目標位置を入力する】

TG に位置を入力する例



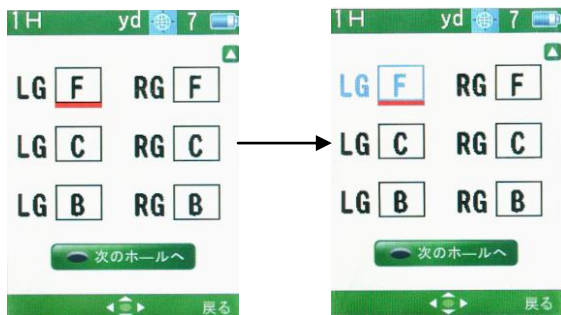
まず、左図のようにカーソルを TG に合わせます。コース上の TG に立ち静止してください。

G01 を天空の方に向け、ナビキー中央を約 6 秒間押し続けます。G01 はその間に GPS を利用して位置を計測します。位置の計測が終わると位置情報が G01 に記録され、右図のようにアイコン横の文字が青色に変わります。

この操作は何度でも行えますが、その前に計測した値は上書きされます。その場合、文字の青色は変わりませんが、画面全体が一瞬更新されます。

ハザード (R1-R8) や、グリーンに位置データを入力する場合も同様に行います。

グリーン位置を入力する例



注意

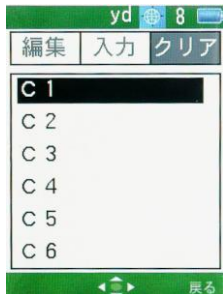
2グリーンのコースにも対応できるように、左右両グリーンの位置を入力できるようにしてあります。1グリーンのコースでは左グリーン(LGF,LGC,LGB)に入力してください。

1.4.クリア

作成したコースデータを一括消去します。コース作成メニュー画面で「クリア」を選び、ナビキー下（↓）を押すと、コース選択画面になります。

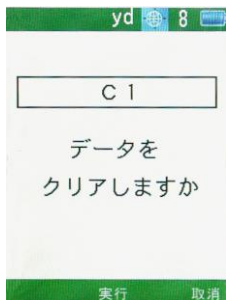
コース選択画面

データを消去したいコースを選び、ナビキー中央を押します。



クリア確認画面

右の消去確認画面になります。ナビキー中央を押します。



クリア完了画面

データが消去され、右のクリア完了メッセージが1秒間表示された後、コース選択画面に戻ります。



2.作成したコースをプレーする

2.1. コース自動サーチで選ぶ

コースが1 km以内にある場合、トップメニュー画面でコース選択プレイを選ぶと、コース名がサーチ結果画面に現れます。

この機能を利用する場合は、詳細設定でオート・コースサーチ機能を「オン」にしてください。

2.2. コースリストから選ぶ

「コース選択方法」画面において、「作成コースから」を選んでください。

2.3. 故障ではありません

グリーン位置データ（グリーンセンター・フロント・バック）が入力されていない場合

プレー画面はつぎのように表示されます。



アイコン設定や位置データの入力がない場合

プレー画面がつぎのようになります。

1 H右 yd 8



124



未登録

メニュー G◀マーク▶H 戻る

位置データが入力されていない場合「----」と表示されます

1 H左 yd 9



89

57

メニュー G◀マーク▶H 戻る

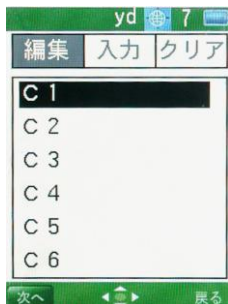
アイコンが設定されていないハザードのアイコン部分は空白で表示されます。

位置データが入力されていない場合「----」と表示されます

3.応用編

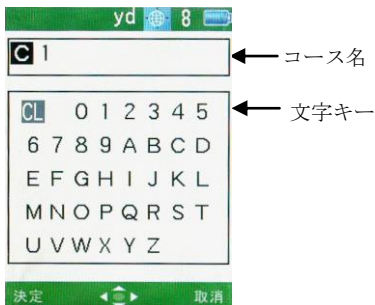
3.1.コース名を変更する

コース選択画面



コース選択画面でコース名を選択しナビキー中央を押すと、文字編集画面になります。

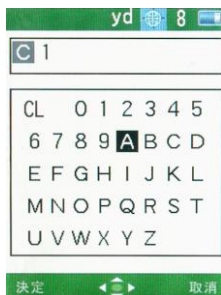
文字編集画面



画面上部に「コース名」、その下に「文字キー」が表示されます。
ナビキー上下（↑↓）で「コース名」と「文字キー」を切り替えます。

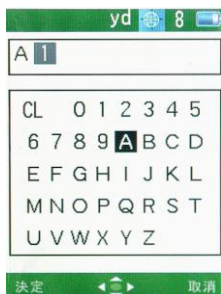
このとき、切り換えた先の文字背景が黒、その前に選択されていた文字の背景はグレーになります。

文字キー選択



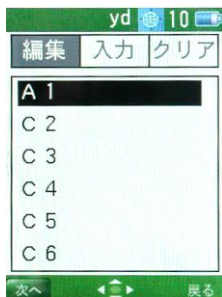
ナビキー左右 (←) (→) で文字を選びます。「文字キー」で左右キーを押し続けると、選択部分が連続して移動します。

コース名変更例



文字「A」を選択してナビキー中央を押すと、文字「A」が「コース名」の文字「C」に置き換わります。同時に選択文字は右に移動します。

ここで「決定」を押すと変更が確定し、「取消」を押すと変更されずに、コース選択画面に戻ります。下図は変更後のコース選択画面の例です。



注意

コース名の文字数は8文字以内に制限されています。

特殊文字の説明

「CL」はクリアの意味で、コース名のなかの選択されている文字を消去します。

「空白」を選ぶと、コース名で選択されている文字の前に、空白が挿入されます。

3.2.ヤードージを入力する

ホール編集画面

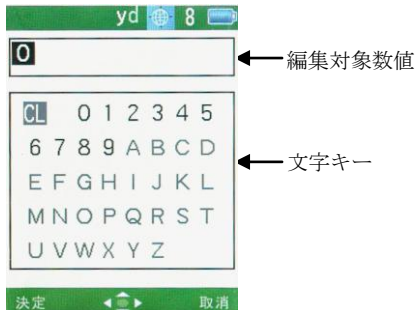
第1頁ヤードージ



ナビキー上下（↑↓）で、数値を設定したい項目を選びます。ナビキー中央を押すと下図の文字編集画面になります。

文字編集画面

文字キーでは
選択可能な文字
だけが濃く表示
されます。



画面の上部に編集対象の数値（この場合「0」）が、画面下部に文字キーが表示されます。

文字キー選択



ナビキー左右 (←→) で、必要な文字を選択します。

数値変更例




文字キー「3」を選択してナビキー中央を押すと、編集対象数値「0」が「3」に置き換えられます。

ここで「決定」を押すと変更が確定し、ヤーページ画面には変更後の値が表示されます。「取消」を押すと数値は変更されません。

ヤーページ画面

変更後の例



The screenshot shows a mobile application interface for a golf course. At the top, there is a green header bar with the text 'H yd 8' and a battery icon. Below the header, the following information is displayed:

Hole	1
Par	3
H. H	0
B. T	0
R. T	0

At the bottom of the screen, there is a green bar with navigation buttons: '次へ' (Next) on the left, a central arrow button, and '戻る' (Back) on the right.

「次へ」でつぎのホールへ進みます。

注意

ヤーページを設定する場合、左詰めでつぎの桁数を超えないようにしてください。桁数を超えると正常に表示されません。

Par	1 桁
H. H	2 桁以内
B. T	3 桁以内
R. T	3 桁以内

4. SD カードフォーマット時のご注意

作成されたコースデータは『myown.mas』というファイル名で、マイクロ SD カードに自動的に保存されます。

SD カードをフォーマットすると、『myown.mas』も消去されます。お客様の作成されたコースデータを引き続きご利用いただくためには、SD カードフォーマット前に、『myown.mas』をご自分の PC に一時的に避難し、フォーマット後にマイクロ SD カードに戻してください。

『myown.mas』の内容は、PC では読むことができません。

II 海外コース表示機能

「コース選択方法」画面において、「全リストから」を選ぶと、県名リストが現れます。この県名リストに海外の地域・国名が追加されています。



地域・国名を選んでナビキー中央を押すと、そこに含まれるコースが表示されます。図はシンガポールの例です。



(注意) コースデータがない場合、その地域・国名は表示されません。